

平成 29 年 6 月 16 日

「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」を支持する声明文

公益財団法人 循環器病研究振興財団

理事長 北村 惣一郎

公益財団法人 循環器病研究振興財団は、「循環器病に関する調査研究を実施するとともに、研究の助長奨励及び研究成果その他の知識の普及を促進し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与すること」を目的とし活動しております。

循環器病（心疾患・脳卒中）は、国民の死亡原因でがん匹敵し、また、脳卒中は要介護や寝たきりの最大の原因となっています。

高齢化の進展に伴い、患者数も増加の一途を辿っている中、循環器病に使われる医療費は国民総医療費の中で大きな割合を占め、総医療費と介護費を抑制する面からも、循環器病対策は我が国にとって極めて重要な課題となってきております。国民に予防法、発症時の適切な対応、並びに再発予防法を知ってもらうことが大切ですが、現在の日本ではこれをサポートする社会のシステムも十分ではありません。

現在、立法化を目指している「脳卒中・循環器病対策基本法」は、国民の健康寿命の増進、福祉向上、総医療費・介護費の抑制に貢献する非常に重要な法案です。

循環器病研究振興財団は、「循環器病・脳卒中对策基本法」の早期制定に向け、「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」を全面的に支持いたします。

以上